

レジメン登録フォーマット

申請年月日	平成27年6月3日	使用開始日	平成27年6月5日
登録診療科	耳鼻咽喉科	申請医師	宮口真一
化学療法委員会承認年月	平成 27 年 6 月		
レジメン名	FP+Cmab(頭頸部扁平上皮がん)(2~6コース目)(計5回)		
疾患名	頭頸部扁平上皮がん		
適応分類	進行再発、術前化学療法	適応の備考	
1コース日数	21	日間総コース数	5
抗がん剤投与量・投与日	アービタックス250mg/m ² day1、8、15、シスプラチン80mg/m ² day2、5-FU 800mg/m ² /日 day1-4		
治療スケジュール・投与日程(投与日は●)	(day)		

投与ルート・方法	薬剤名	投与量	投与時間	投与日																				
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
1	主ルート 点滴静注	生食50mL	1 本 / body	5 分	●																			
	側管 点滴静注	生食50mL	1 本 / body	5 分																				
2	側管 点滴静注	フィソ140輸液500mL	3 本 / body	6 時間	●																			
	側管 点滴静注	生食250mL	1 本 / body	30 分	●																			
3	側管 点滴静注	フロイメド注150mg	1 本 / body	30 分	●																			
	側管 点滴静注	生食250mL	1 本 / body	30 分	●																			
4	側管 点滴静注	アロキシ注ハック0.75mg50mL	1 本 / body	30 分	●																			
	側管 点滴静注	デキサート注射液6.6mg/2ml	1 本 / body	30 分	●																			
5	側管 点滴静注	生食500mL	1 本 / body	2 時間	●																			
	側管 点滴静注	シスプラチン	80 mg / m ²	2 時間	●																			
6	側管 点滴静注	生食100mL	1 本 / body	30 分	●																			
	側管 点滴静注	デキサート注射液6.6mg/2mL	1 本 / body	30 分	●																			
7	側管 点滴静注	生食100mL	1 本 / body	30 分	●																			
	側管 点滴静注	デキサート注射液6.6mg/2mL	2 本 / body	30 分	●																			
8	側管 点滴静注	生食500mL	1 本 / body	2 時間	●																			
	側管 点滴静注	フィソ140輸液500mL	2 本 / body	4 時間	●																			
9	主ルート 点滴静注	生食500mL	1 本 / body	12 時間	●	●	●																	
	側管 点滴静注	5-FU	400 mg / m ²	12 時間	●	●	●																	
10	側管 点滴静注	生食50mL	1 本 / body	15 分	●																			
	側管 点滴静注	デキサート注射液6.6mg/2ml	1 本 / body	15 分	●																			
11	側管 点滴静注	生食250mL	1 本 / body	1 時間	●																			
	側管 点滴静注	アービタックス	250 mg / m ²	1 時間	●																			
12	側管 点滴静注	生食50mL	1 本 / body	5 分	●																			
	側管 点滴静注	生食50mL	1 本 / body	5 分	●																			
13	側管 点滴静注	マンニトール300mL	1 本 / body	2 時間	●																			
	側管 点滴静注	マンニトール300mL	1 本 / body	2 時間	●																			
14	側管 点滴静注	生食500mL	1 本 / body	2 時間	●																			
	側管 点滴静注	フィソ140輸液500mL	3 本 / body	6 時間	●																			
15	主ルート 点滴静注	生食500mL	1 本 / body	12 時間	●	●	●																	
	側管 点滴静注	5-FU	400 mg / m ²	12 時間	●	●	●																	

※並行して投与する場合は、コメントを入力する。(例:Rp2とRp3を同時に投与開始する。)

【投与上の注意】

- シスプラチン:希釈は生食のみ。
- シスプラチン:腎毒性軽減のためhydrationが必要。
- フロイメドは血管痛が報告されているため、溶解には可能な限り生食250mLを使用すること(最低でも100mL以上)。
- フロイメドは抗がん剤投与の1時間前に30分かけて点滴すること。
- フロイメドの次に5-HT3受容体拮抗薬+デキサート注を投与して、その次に抗がん剤を投与すること。
- アービタックス:希釈は生食のみ。総液量を250mLに調製。
- アービタックス:前投薬としてボラミン注、デキサート注が必要。
- アービタックス:投与終了後1時間の観察時間が必要であり、単独投与の場合はアービタックス投与後生食100mLを1時間かけて滴下する。
- アービタックス:投与速度は1回目のみ2時間、2回目以降1時間。